

## 伝統の河内校

創立147年の伝統を誇る河内小学校は、ミカン畑と有明海に囲まれた風光明媚な地域にあり、学校の前を流れる河内川では、毎年ホタルが飛び交う姿が観察されます。豊かな自然に囲まれた地域で、のびのびと育った子どもたちは、素直で人懐っこい子どもが多く、学年の壁を越えて、よく遊びよく学ぶ雰囲気が漂っています。



さて令和4年度は、20人の新1年生を迎え、全校児童158人の8学級、教職員24人でスタートしました。校訓「豊かな心 たくましい体」をはじめ、長年に渡って引き継いできた「河内小5つの宝」を磨きながら、『笑顔・元気・やる気』あふれる学校」を目指して取り組んでいます。

また、令和2年度より「小中一貫教育校」としてスタートしており、小中合同運動会をはじめ、中学校と連携した教育活動を展開していきます。

## 「笑顔・元気・やる気」の河内小

学校は、「子どもが育つところ、子どもを育てるところ」です。子どもたち一人一人が昨日より今日、今日より明日と、よりよく成長を遂げる場にしていきたいと考えます。小学校の役割は、保護者や地域と連携して「良い習慣づくり」を推進することが必要です。そのために、「継続は力なり」「雨だれ石を穿つ」という言葉もありますが、続けることを大切にしていきます。

また、予測困難な社会を生きる子どもたちにとって、目の前に立ちはだかる課題に対して、他と協力して主体的に解決していこうとする意志と解決能力が必要です。そこで、授業や他の活動において「自ら考える」場の設定を推進していきます。更に、安心して学ぶ環境を整え、自分自身はかけがえのない存在であることを自覚し、自尊感情や自己肯定感を高める教育活動を実践していきます。今年もスローガンは「笑顔・元気・やる気」です。河内っ子の生き生きと活躍する姿を目指して取り組みます。



校長 宮崎 裕介